

前橋市の交通施策

～マイナンバーカード活用の現状と課題及び今後の展望～

2023.1.20
前橋市未来創造部
交通政策担当部長(兼)交通政策課長
細谷 精一



前橋市の概要

日本の中央に位置する中核市



▶ 人口	約 <u>33万人</u>
▶ 世帯数	約 <u>14万世帯</u>
▶ 面積	<u>311.59km²</u>
▶ 標高	<u>最低64m</u> <u>最高1,823m</u> 関東平野の北端から赤城山

都市型機能と豊かな自然の共存
多様な生活

物価が安い (=教育費の低さ)
県庁所在地1位
総務省 小売物価統計調査(構造編)

医療機関の充実
市民10万にあたり医師数 中核市2位

北風と太陽
年間日照時間 全国2位

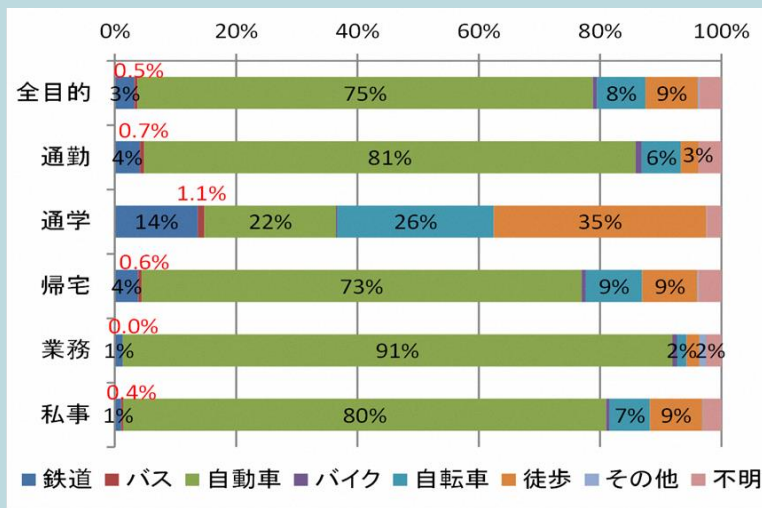
子育てしながら働ける環境
全国2位

車社会
4人に1人が100m先のコンビニまで車

前橋市の特徴

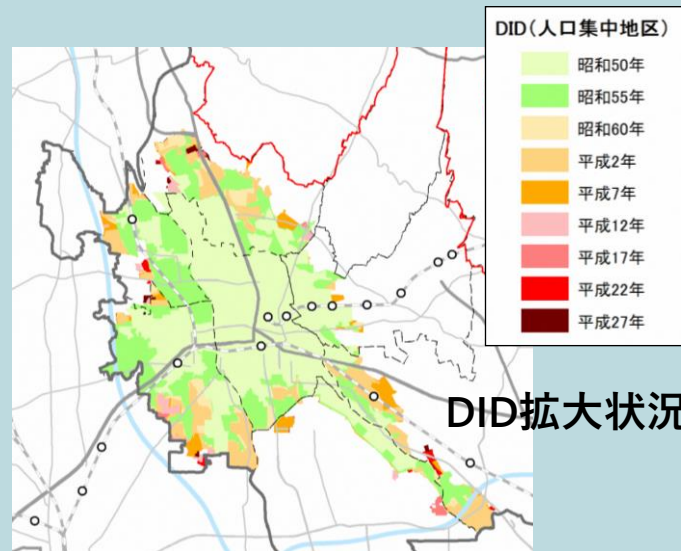
公共交通の現状・特徴

- ▶ 自家用車依存（車75%、鉄道・バス3.5%）
- ▶ 自家用車保有率全国1位（群馬県）
- ▶ 交通事業者が複数存在（バス6、タクシー9）



まちづくりの現状・特徴

- ▶ 高い道路整備率・区画整理施行率
- ▶ 市街地の郊外への拡大
- ▶ 中心市街地の衰退



R2 中核市水準調査60市

世帯あたり自家用車保有台数 **2位**

人口あたり乗合バス利用者数 **57位**

区画整理施行済み面積 **8位**

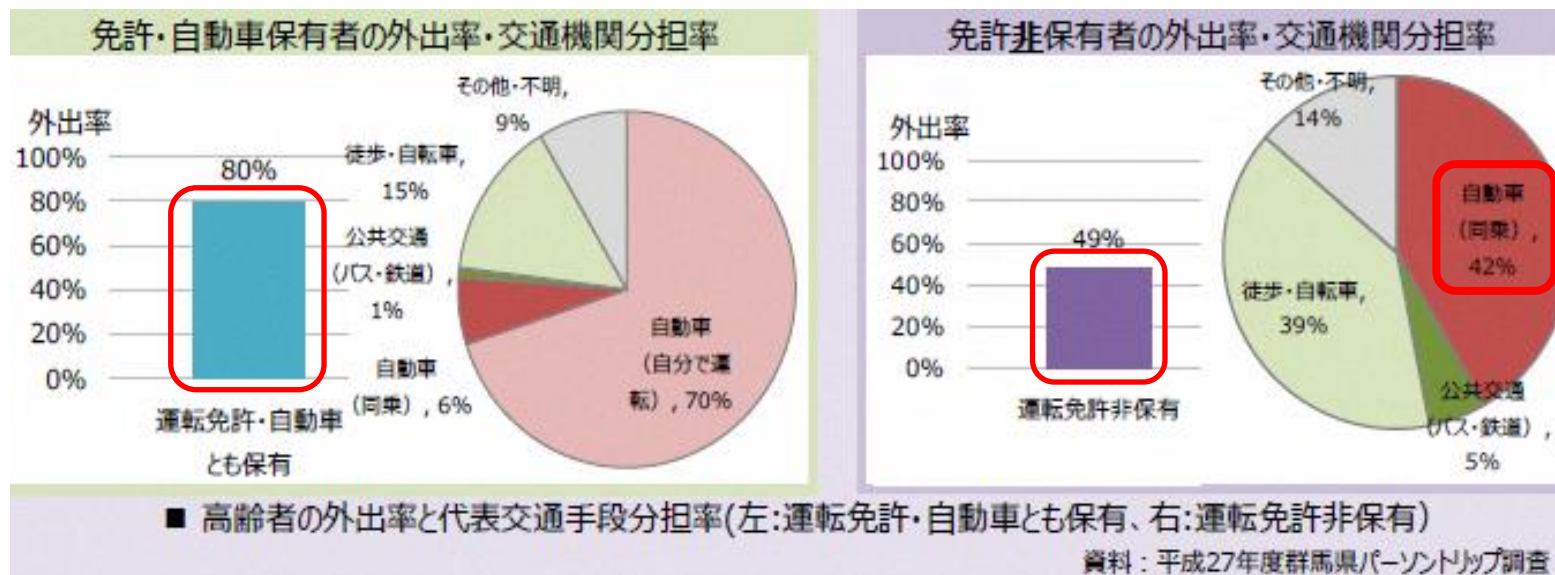
DID地区人口密度 **54位**

市街地が低密度に形成され、自家用車依存が高い。
高齢化進展により移動に関する課題が顕在化

前橋市の特徴

車依存の社会

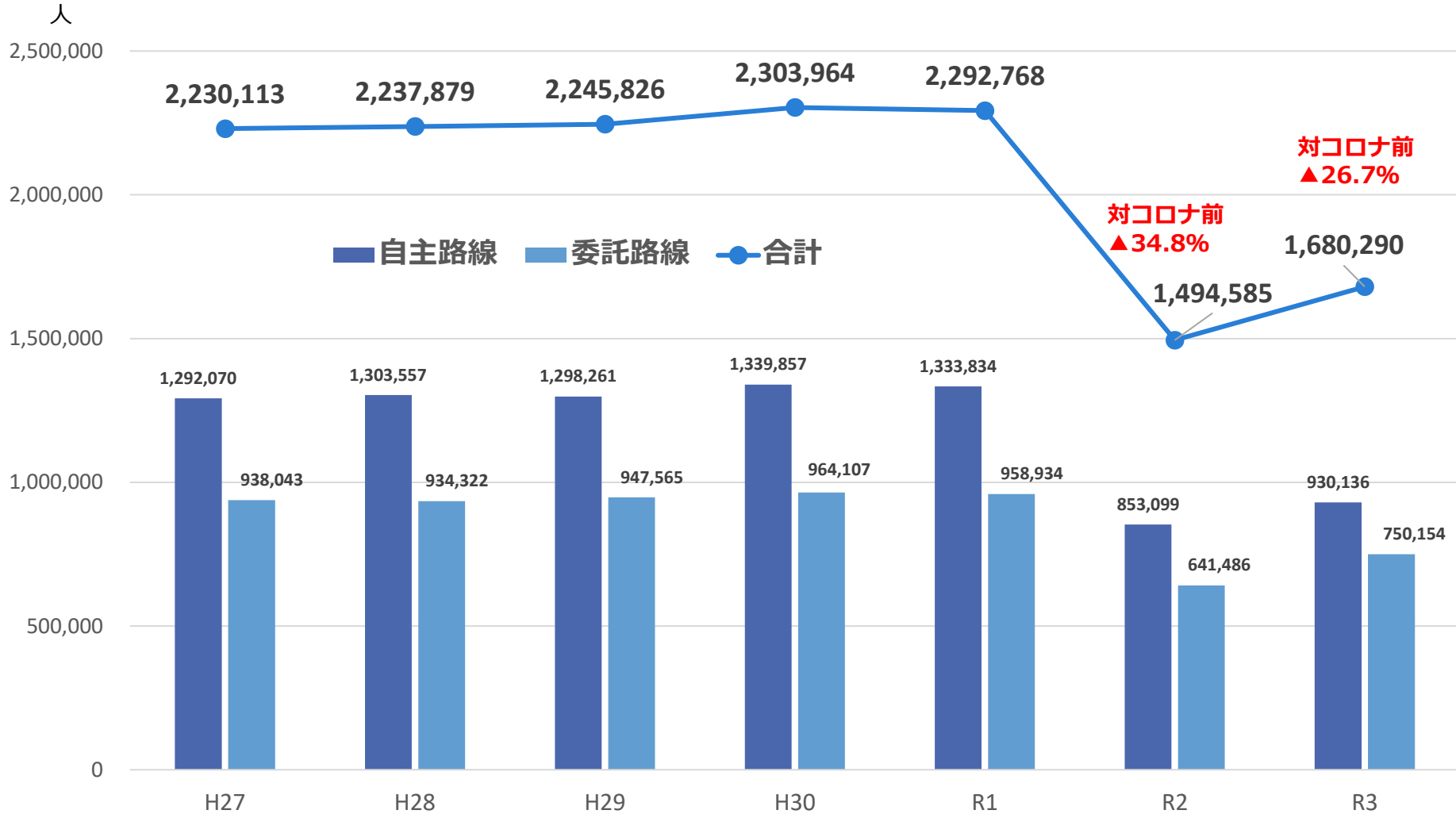
- ▶ 免許非保有者の外出率が低い（免許有80%→免許無し49%）
- ▶ 送迎者の負担が大きい



- ▶ 中高生の交通事故件数が非常に高くなっている

2020年都道府県別 自転車事故件数	1位	2位	3位
高校生	群馬県 88.11件	静岡県 58.06件	宮崎県 33.01件
中学生	香川県 21.66件	群馬県 21.39件	徳島県 16.08件

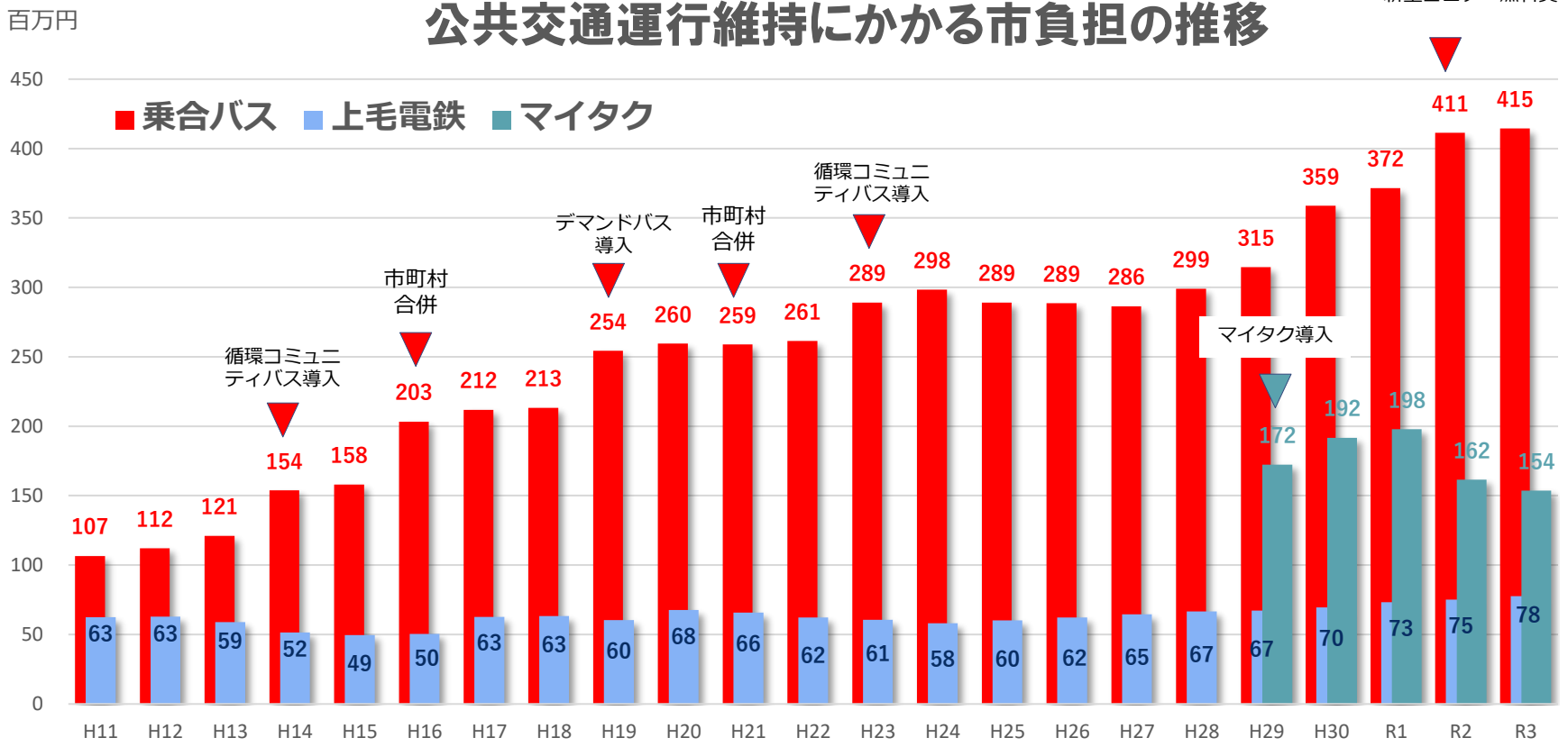
市内運行路線 バス利用者数の推移



直近5年は微増で推移もコロナ禍において大幅減少

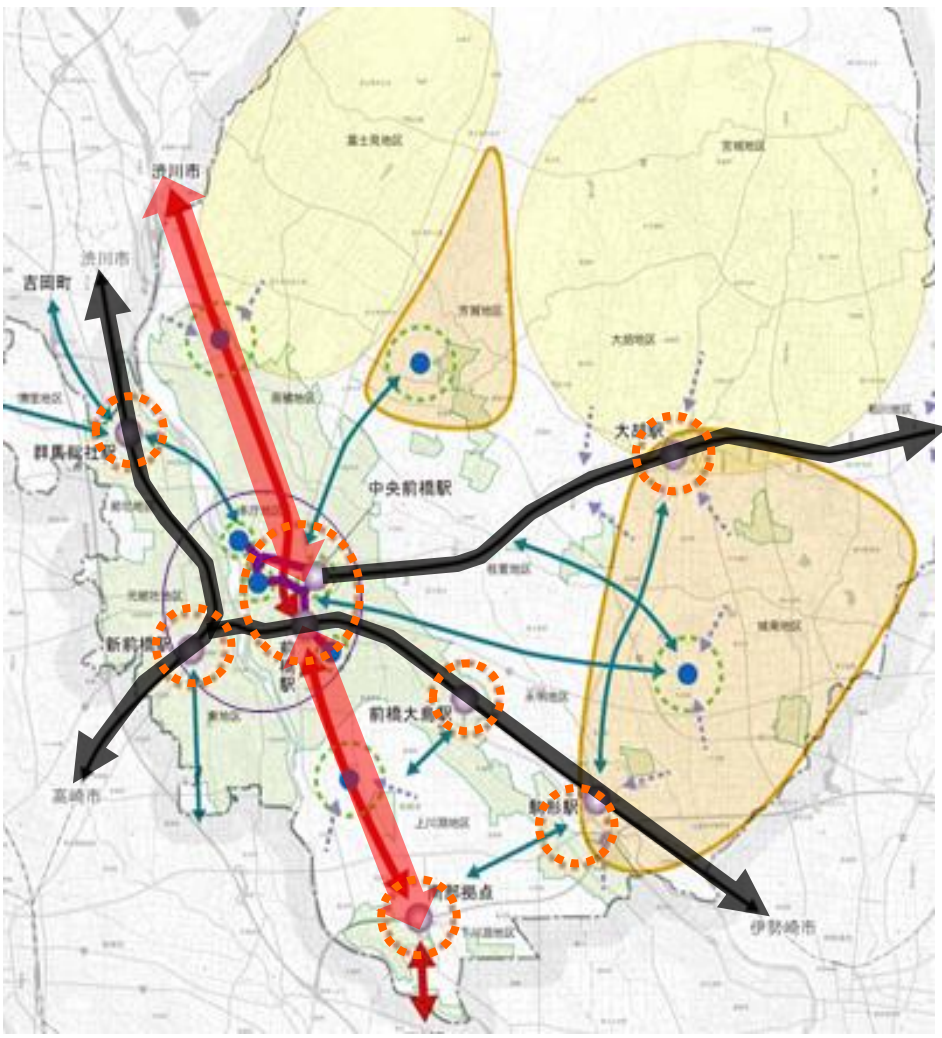
公共交通運行維持にかかる市負担の推移

新型コロナ・燃料費



乗合バス・・・市委託路線の赤字欠損額を補助
 上毛電鉄・・・上下分離方式によりインフラ部分について県及び沿線市で補助
 マイタク・・・高齢者、障害者等のタクシー運賃の半額（上限1,000円）を補助

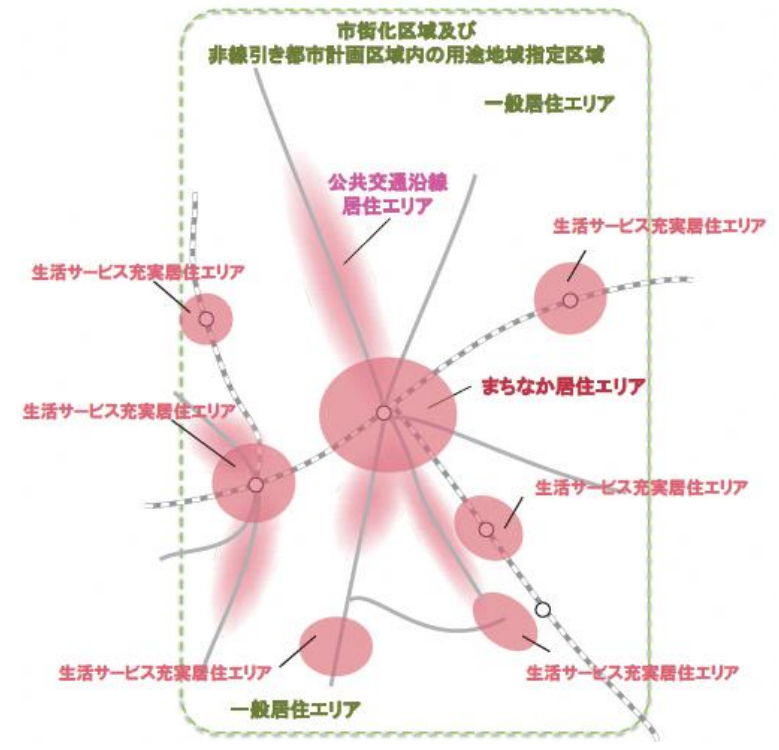
サービスの追加とともに補助金は増加しており、年間に合計6億円を投入
 ⇒ 人口減少に伴い、市税収入の減少が見込まれる中で、維持に限界



- 広域幹線軸 (鉄道)
- 広域幹線軸 (バス)
- 地域間幹線 (バス)
- 地域内交通
- 立地適正化計画 都市機能誘導区域
- 交通結節点

コンパクトシティプラスネットワーク

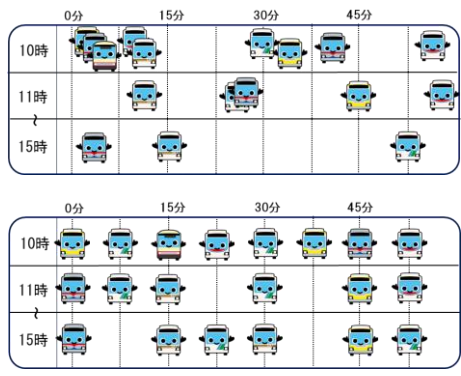
人口減少社会において市域の一様な投資を続けるのではなく、居住地や都市機能を誘導する地域拠点を設け、都市をコンパクト化、公共交通でネットワーク化するまちづくりを推進



地域公共交通計画に基づくこれまでの施策

路線の再編

まちなかにおける6社共同経営（パターンダイヤ化）



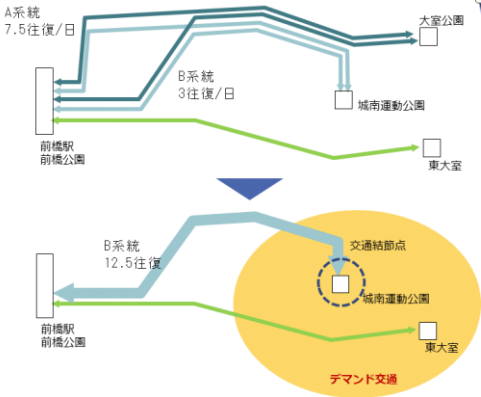
シェアサイクル導入



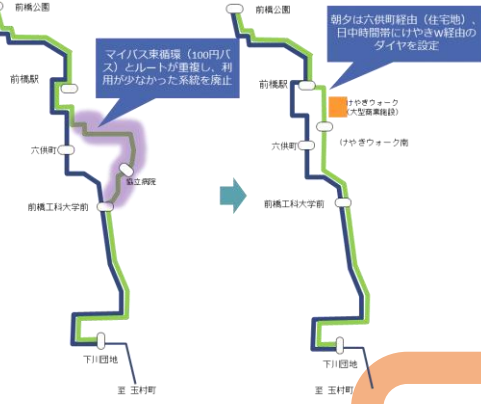
モビリティマネジメント



デマンド交通へ切り替え 系統の整理



路線見直し パターンダイヤ化



インフォメーション改善

12/20 START 前橋のバス案内が新しくなります!

14:20 このどのバスは...
前橋駅方面 六供町・前橋駅 経由
14:25 前橋公園
14:50 前橋駅
14:33 下川団地

MaeMaaS実証



交通系ICカード導入



データ整備・取得環境整備により、ICTを活用した新しい試みがやりやすくなっており、かつ今後の路線再編のエビデンスに活用していく取組を実施

これまでの公共交通：事業者毎にバラバラ
➡ 「1つのサービスに」 + α の付加価値

1つのサービスとは言っても乗換が前提

(スマホで検索・予約・決済ができるだけで利便性が上がるわけではない
(特に地方では))

乗換抵抗を軽減するために

① シームレスな
移動環境構築
(フィジカル整備)
・ダイヤ事業者間調整
・ICカード導入
・共同経営

② 目的地までの
全体運賃の軽減
・サブスクリプション
・乗継割引
・目的地との連携
(商業連携)

③ 全体としての
情報案内
・経路検索機能
・デマンド予約

ICT技術を活用

データ整備・取得が必要不可欠(かつ事業者間仕様統一)

これまでのMaeMaaSのとりくみ



MaeMaaSとは・・・既存の交通手段と新しいテクノロジーを組み合わせ、前橋の交通をもっと便利にすることで、前橋での暮らしがより豊かなものにしていくサービス

2020年12月～2021年3月
2021年10月～2022年3月
2022年4月～10月

「MaeMaaS」(実証実験)

2022年11月～

「MaeMaaS」(社会実装)

●実証実験を終了し、社会実装スタート

2022年度末～

他エリアへの展開

- エリア拡大
- 「マイナンバーカード×Suica連携」などの機能拡張

MaeMaaS

JUST MOVE FORWARD

まえばしの交通環境をもっと手軽に、もっと便利に。

様々な交通モードで快適に移動!

What's MaeS?

一人一人の移動ニーズに対応して、複数のモビリティサービスをシームレスかつ最適に組み合わせて検索・予約・決済等を一括提供するサービスです。商業などの目的地での交通以外のサービス等も連携し、移動の利便性向上や地域の課題解決にも貢献します。

MaeMaaS Vision

MaeMaaSが目指すのは、多様なモビリティ(鉄道、バス(自動運転バス)、タクシー、デマンド交通、シェアサイクル)を一人一人のライフスタイルに応じて、どこでも、だれでも、手軽に且つ便利に利用できる社会。「交通を軸に人生を“前”に回す(前進)」というテーマのもと市民の皆様に共に交通の未来を創りたいと考えています。

●前橋市新モビリティサービス推進協議会(事務局:前橋市交通政策課)

MaeMaaSサービスをご紹介します!

GO リアルタイム経路検索

前橋市の交通特徴である多様なモビリティ。MaeMaaSでは鉄道・バス・デマンド交通・シェアサイクル(cogbe/コグベ)等の様々なモビリティをシームレスに繋いで最適なルートをご提案。乗りたいバスのロケーション情報など、リアルタイムの運行情報をお知らせ。快適に公共交通をご利用しよう!

GO 公共交通フリーパスの提供

JR前橋駅を中心とした市内中心部の「路線バス」と市内を循環している「マイバス」がそれぞれ乗り放題となるフリーパスです。1日チケットを使って前橋市内を周遊してみませんか。

おきす	中心市街地 乗り放題エリア	マイバス 4循環
大人	400円	310円
マイナンバーカード 割引	200円	200円
小人	200円	-
マイナンバーカード 割引	100円	-

※マイナンバーカード割引は前橋市民限定です。【中心市街地乗り放題エリア】



GO デマンド交通の運行予約

デマンド交通とは?
運行エリア内の希望するバス停からバス停へ乗り換えせずに行くことができる自由で便利な予約乗合制のバスです。市内では「大胡・宮城・粕川(ふるさと)」「富士見(るんるん)」「城南(あおぞら)」が運行しています。

おきす	公共系デマンド バス	ふるさとバス	城南あおぞら号
大人	210円	210円	300円
マイナンバーカード 割引	100円	100円	200円
小人	100円	100円	150円
マイナンバーカード 割引	50円	50円	100円

※マイナンバーカード割引は前橋市民限定です。

上毛電気鉄道 フリーパスの提供

(中央前橋駅)と(西桐生駅)間の赤城南麓を運行する上毛電気鉄道が乗り放題になるデジタルフリーパスがスタート。日常の足として、赤城南麓の観光として、デジタルフリーパスで手軽に上電をご利用してみませんか? ご利用は、スマホ画面を乗務員に見せるだけ!

おきす【上毛電鉄】赤城南麓1日フリーパス

大人	1,300円
マイナンバーカード 割引	800円
小人	650円
マイナンバーカード 割引	400円

※マイナンバーカード割引は前橋市民限定です。

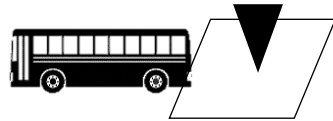
簡単・便利・お得な移動! マイナンバーカード(MNC)等の利用で、前橋市民料金割引(MNC割)を実施!

各公共交通機関は、アルコール消毒や十分な換気など、感染症対策を徹底した上で運行中です。安心・安全な公共交通を是非ご利用ください。
お問い合わせ先 ●前橋市新モビリティサービス推進協議会(事務局:前橋市交通政策課) 027-898-6238

経路検索



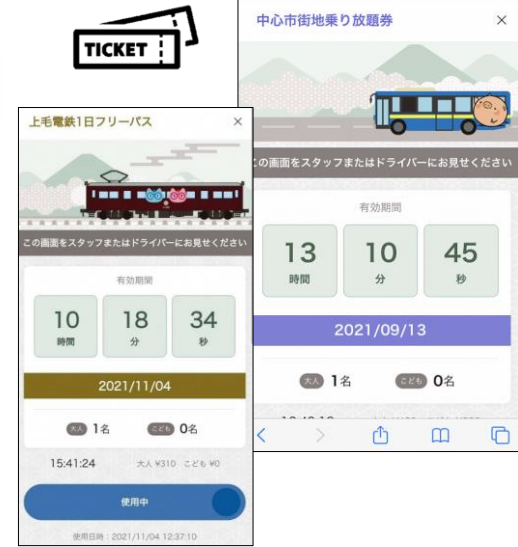
バスロケ連動



デマンド予約



デジタルフリーチケット



個人認証、ネット決済



交通系ICとMNCの認証連携

・Suica一枚だけで、属性認証を実施し運賃施策等のサービスが可能



提供中の機能紹介（経路検索機能）

リアルタイム経路検索とバスロケーション表示（バスも鉄道もリアルタイム）

■リアルタイム経路検索WEB(JR)

リアルタイム経路検索とは

電車が遅れている時、遅れを加味した到着予想時間を確認できる経路検索



18:28 高崎
18:44 JR 両毛線 前橋行
 2番線

□ もとの時間
 □ 遅れを加味した時間

■バスロケーション機能



遅延情報をリアルタイムに表示

約1分遅れ



鉄道・路線バスだけでなく、デマンド交通やシェアサイクル等の複数手段を利用した経路検索が可能

提供中の機能紹介（デジタルフリーパスの販売）

デジタルフリーパスについて

- ・対象モビリティが、チケットごとに指定されたエリア内1日乗り放題となるデジタルフリーパス(3種類)を販売
 - ① 中心市街地エリア乗り放題券（前橋駅を中心とした中心市街地エリアの路線バス）
 - ② マイバス4循環乗り放題券
 - ③ 上毛電気鉄道赤城南麓1日フリー切符

■ 電子チケット（交通系等）

スマートフォン上でフリーパスや乗車券を表示するだけで、交通機関が利用可能

利用イメージ

- ① 指定された区間／エリアで乗り降りすることが可能なフリーパス/乗車券をWEBサイト（MaaS）上で購入する。
- ② WEBサイトで、クレジットカードまたはモバイルSuicaでネット決済する。
- ③ 乗車時に、チケット／QRコードを駅係員または乗務員に提示する。

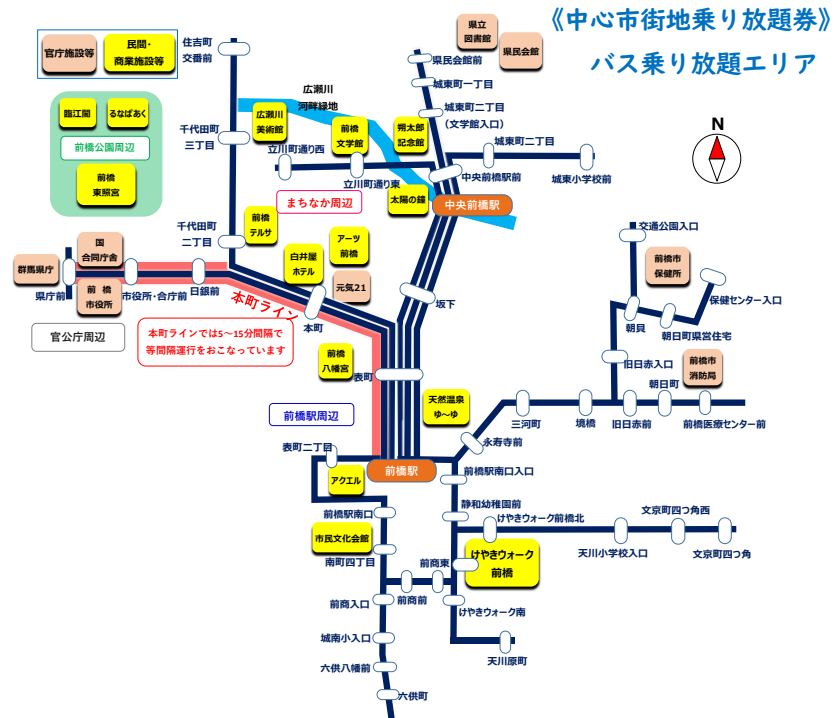


■ デジタルフリーパス3種のチケット利用中画面



使用時は、ドライバーが視認

中心市街地エリア乗り放題券 エリアマップ

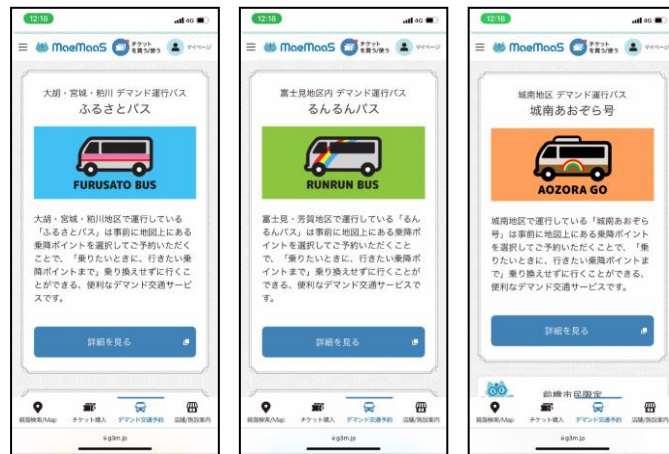


提供中の機能紹介（デマンド交通）

デマンド交通（経路検索連動）

- ・前橋市内を運行する「ふるさとバス」「るんるんバス」「城南あおぞら号」の3種デマンド交通のMaaSWEB上の予約機能を提供。
- ・リアルタイム経路検索と紐づいたデマンド予約の遷移機能を実装
- ・経路検索との連動により、地域住民だけではなく市外からの来訪者にとっても使いやすい公共交通サービスとしての整備を推進
- ・運賃施策として、マイナンバーカード×交通系ICカードの連携による市民割引等の運賃施策を実施。

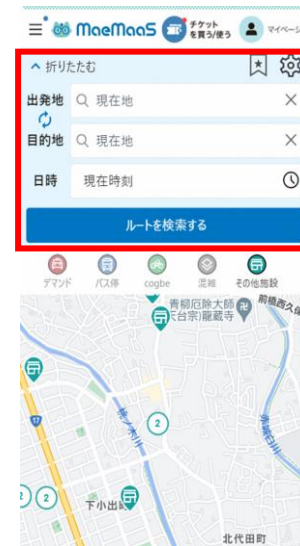
■ 各エリアデマンド運行バス案内画面



■ 各運行区域



■ TOP画面



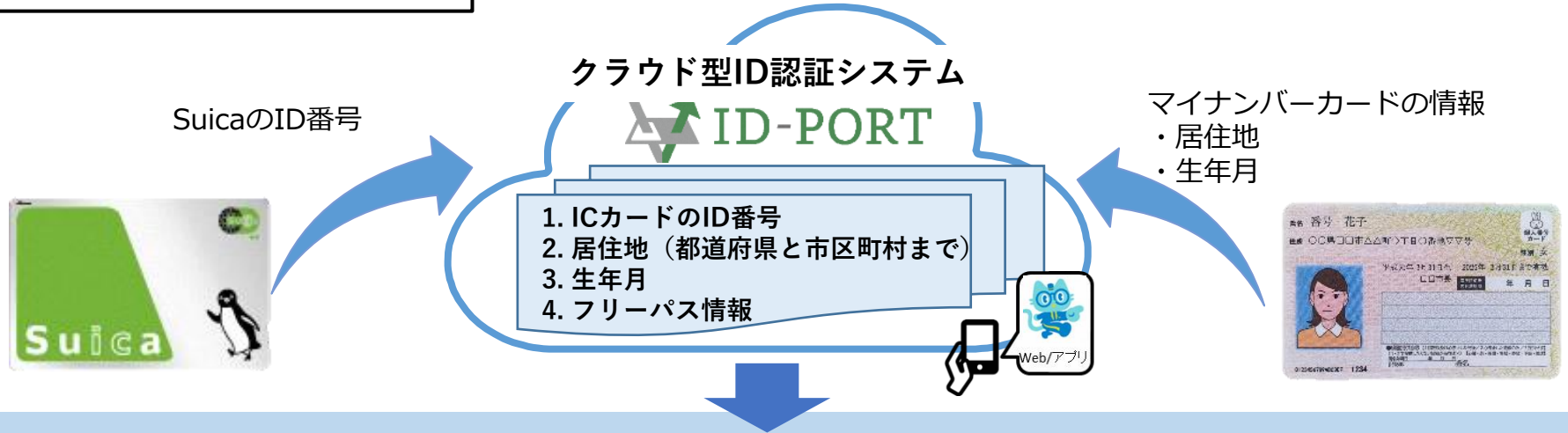
■ 経路詳細画面



提供中の機能紹介（交通系IC×MNC連携）

マイナンバーカード連携

Suicaとマイナンバーカードの個人属性を連携



○利用イメージ

①MaeMaaS上で交通系ICカードとMNCを登録・紐づけ

②フリーチケット購入時、属性に応じた割引（実証では前橋市民割引）

中心市街地乗り放題券

大人 ￥400 (税込) 1日
子ども ￥200 (税込)

降車時にドライバーが視認

前橋市民割引料金設定あり
(マイナンバーカードの登録が必要です)

有効期限：1日間

前橋駅を中心としたバス路線(150円区間)が1日間乗り降り自由となるデジタルフリーパスです。前橋市限定で、マイナンバーカードを登録すると運賃割引が受けられます！



②デマンドバスではSuicaで割引決済を実施

端末にタッチ

MNCと紐づいた交通系ICカード
前橋市民を割引

車内に読み取り機

今後の機能拡張（タクシー配車予約機能）

・MaaSから別アプリ等に遷移するのではなく、全てMaaSのウィンドウ内での予約機能を提供
デマンド交通の予約UIに近似するものとすることで、交通サービス全体の一体感・使い勝手の共通化を図る

地図上からの予約



経路検索結果からの予約



今後の展開も踏まえての機能開発

【事前確定運賃制度対応】

【MNC対応(マイタク・デジチケ)】



*予約時に事前確定運賃を表示
 ⇒将来的にはスマホで事前決済
 *事業者毎に運輸局の認可が必要

*個人属性割引(移動困難者)
 *タクシーチケットのデジタル化

持続可能な公共交通に向けて

MaaSの
運行データ
(ODデータ
等)

マイナポータル
自治体データ

連携登録完了

MaeMaaS上にて、Suicaの登録、MNCの登録を行えばSuicaだけでも「〇〇市民である」「何歳以上である」「要介護・要支援等級あり（今後）」「障がい認定、等級あり（今後）」が判別可能となり、決済とセットになった市民割引、福祉割引などの適用の可能性が広がる。

他分野
データ
(商工観
光、福祉
等)

- JR**

 - 自動改札機の改修コストが膨大
 - 対処方法は今後もJR様と協議
- 私鉄**

 - 一部、電子読取を実施予定
 - 全駅に電子読取をとるとコストが見合わない
- バス**

 - 県内バスにICカード読取ができる車載器が搭載
 - Suica系、パスモ系でデータの紐づけができない=割引等が電子的に不可
- タクシー**

 - タクシー側の電子化の遅れ⇒MaaSからの配車システムを予定
 - 車載器が搭載されれば、MNC認証も可(将来はMaaSからの一括決済も)
- デマンド交通**

 - 電子読取、市民割引、電子決済、が実装済み
 - 将来のサブスクを見据え、2023年2月に高齢者割引を試行
- 福祉デマンド**

 - 電子配車システムの導入予定
 - 合わせてMNCによる属性認証も搭載予定
 - 群馬県MaaSとして一体的な運用がビジョン
- シェアサイクル**

 - 市民登録、市民割引、電子決済、が実装済み
 - 今後は利用登録をMaaSと一体化を検討
- 他分野**

 - ライトな読取端末の普及
 - ユーザ視点に沿ったサービス導線、コンテンツの開発が必要

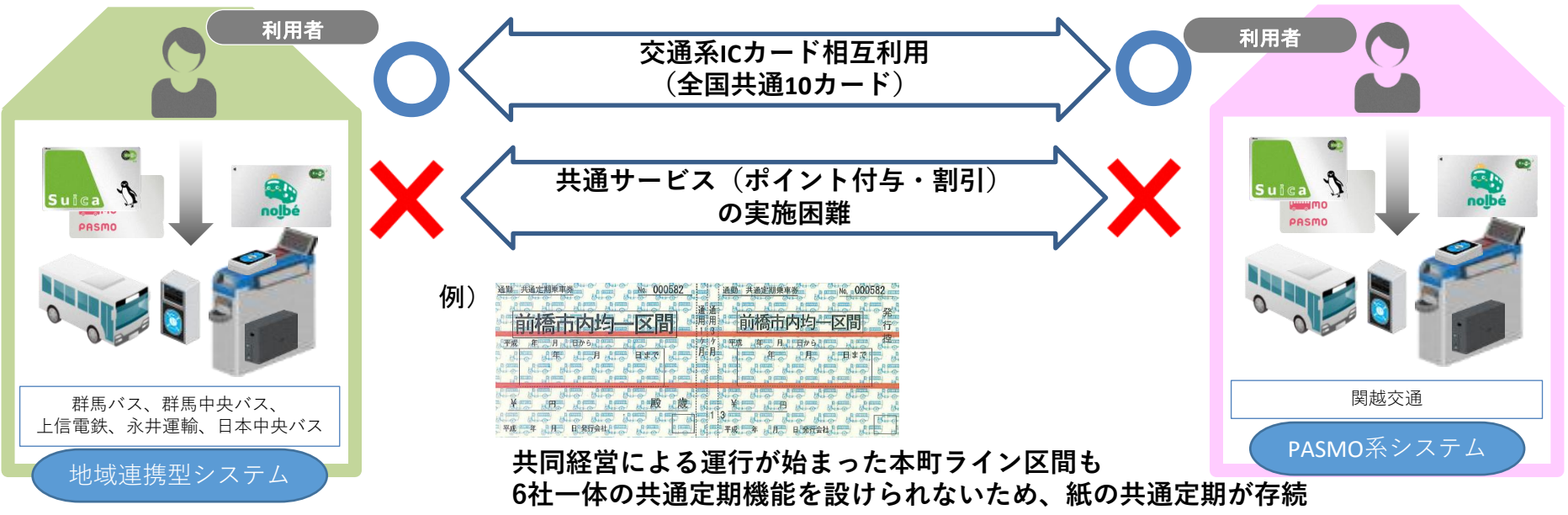
統合的な運用母体が必要＝ビジョンの共有、集約決済と代行、データ流通

持続可能な公共交通の在り方

MNC認証による割引等サービス展開のために

現状の課題

▶ 地域において異なる交通系ICシステム間で一体的なサービスが導入ができない
(共通定期、乗継割引、敬老割引、交通ポイント)

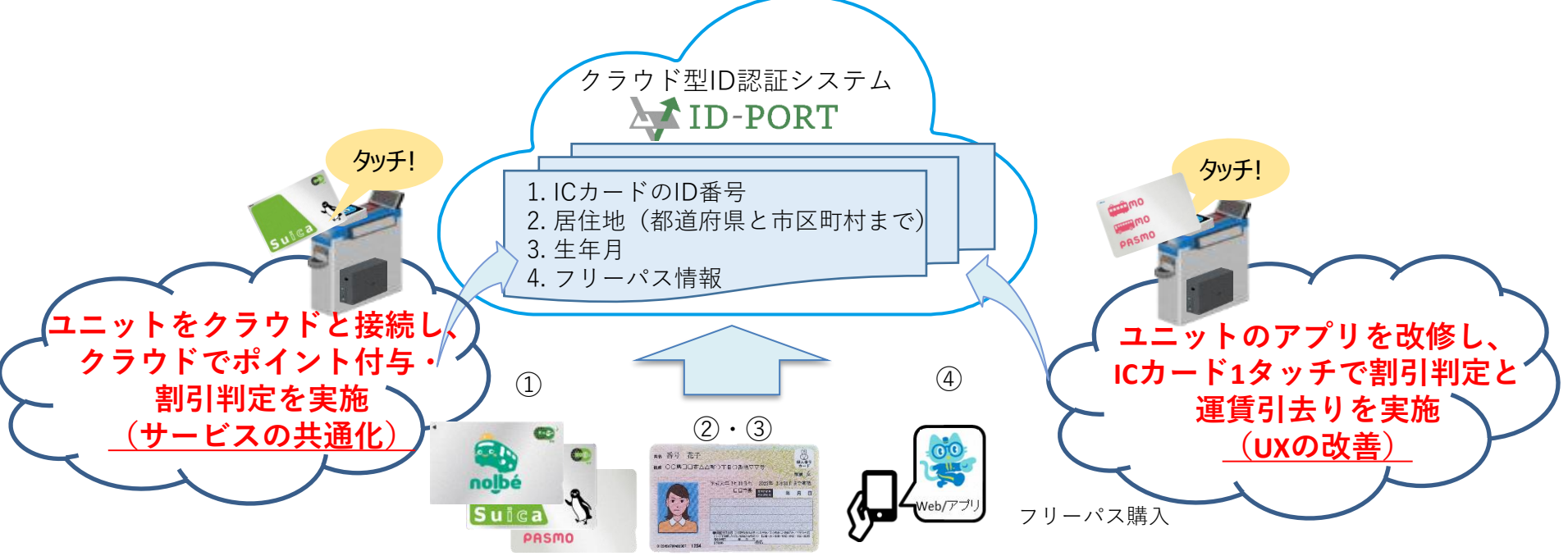


▶ MaaSにおけるデジタルフリーパスの乗降データが取れない



現状はフリーパス購入画面のドライバー視認により降車している。

課題：バス車載ICカードリーダーユニット改修



共通サービス提供例

- 敬老割引
- 障害者割引
- 住民向け運賃
- フリーパスの認証
- 共通定期
- 乗継割引
- データ活用による個別最適サービス

全国においてアナログで実施されている地域
⇒サービスのICT化による効率化が可能となる

⇒さらには、将来の交通再編や共同経営を視野に入れたデータ活用

群馬県と前橋市の共同で取り組みコンセプトを検討。

デジタル田園都市国家構想交付金Type2事業の採択を受け、群馬県・前橋市共同で申請しMaeMaaS（前橋版MaaS）から群馬版MaaSへと広域化・高度化の実現に向けた検討・実証・検証を県・市連携して取り組みを推進していく。

交通政策ビジョン

ぐんま共創モビリティ

Co-creation Mobility GUNMA

共創（Co-creation）と個別最適化（個-creation）による
地方自治体の新たな交通政策の在り方を定義する

Open

参画しやすい

- MaaSの概念の元に移動は「所有」から「サービス」へ
- 交通モードは多様化し、サービス視点で新たなプレイヤーが参入



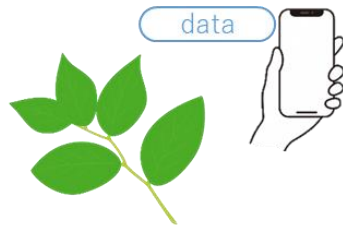
多分野連携

他分野から交通事業への参入
交通事業データを他分野と連携して活用

Personal & Network

好きなサービスを選べる

- 個別最適化された交通
- 移動の単位は「大量輸送型」から「個別デマンド型」へ
- 個別デマンドとネットワーク交通のバランス運用



幹の選択と葉の充実
→ 路線の集約による幹としての機能確保と葉の充実

Universal

誰でも使える

- 誰でも、いつでも、どこでも利用できる交通
- データに基づいた公平な分配とサービス



移動困難者を支援

Sustainable

収益を上げられる

- 公費による赤字補填を脱却し未来への投資へ
- 持続可能な交通事業収益モデルと運営団体の設立
- 交通データの利活用



交通モードを超えた1つの融合サービス

～ どれかに乗る から どれでも乗れる 交通社会へ～

- ✓ 従来のバス・鉄道・タクシーなど個々バラバラの交通サービスではなく、スマホ1つでどれでも利用できる**定額パッケージ**。
- ✓ 利便性に応じた**料金体系**を利用者が選ぶ。
- ✓ めぶくIDによる個人認証の仕組みを取り込むことで、行政・民間を問わず**各種サービスとも連動**。
- ✓ コンソーシアムを形成し、**共同的な運営**により、データ共有や利益分配できる仕組みを構築。



参考：

**でまんど相乗りタクシー
【マイタク】について**

移動困難者を支援するマイタク制度

市長公約から検討がスタート

全市域デマンド化研究会で協議

※H24.5第1回研究会議～H27.7第9回研究会議（最終案承認）

タクシー運賃の一部を支援します！



マイタク

ドア・ツー・ドア

でまんど相乗りタクシー

平成28年1月23日(土)
運行開始！

使って便利・乗って安心！

お年寄りや障害のある方などへ

お出かけの機会を提供します！



前橋市

※ 事前に登録申請が必要です。

(平成27年10月1日(木)から受付開始: **郵送による登録申請が基本**)



どんな登録条件なの？

前橋市に住居登録があり、次の登録条件のいずれかに該当する方が登録できます！

A: 年齢75歳以上の方

B: 年齢65歳以上で運転免許証(普通・中型・大型免許)をお持ちで無い方

C: 下記の①～⑦のいずれかの該当者

①身体障害者、②知的障害者、③精神障害者、④発達障害者、⑤要介護・要支援認定者、⑥難病患者・小児慢性特定疾病患者、⑦妊産婦

D: 運転免許証を自主返納した方



いくら支援が受けられるの？

●登録者が複数でタクシーに同乗したとき

⇒1人1乗車につき、最大500円を支援

●登録者が一人でタクシーに乗車したとき

⇒タクシー運賃の半額を支援 ただし、1運行1,000円を上限とします。

※付添い人も同乗できますが、支援の対象外となります。



利用登録証交付申請書はどこでもらえるの？

市役所(5階:交通政策課)、各地区支所、市民サービスセンター、地区公民館等

お問い合わせ

前橋市政策部交通政策課バス交通係

TEL: 027-898-5939 FAX: 027-221-2809

027-898-5844

高齢化社会を迎え、既存の公共交通機関では利用が難しく、外出したくても出来なかった市民に外出の機会を提供するため、既存のタクシーを活用した運賃補助サービスを全市域に導入

【登録条件】

A 75歳以上の人

B 65歳以上で運転免許証のない人

C 障害者、要介護・要支援認定者、介護予防・生活支援サービス事業対象者、難病患者・小児慢性特定疾病患者、妊産婦(条件あり)

D 運転免許証を自主返納した人または失効した人

【支援金額】

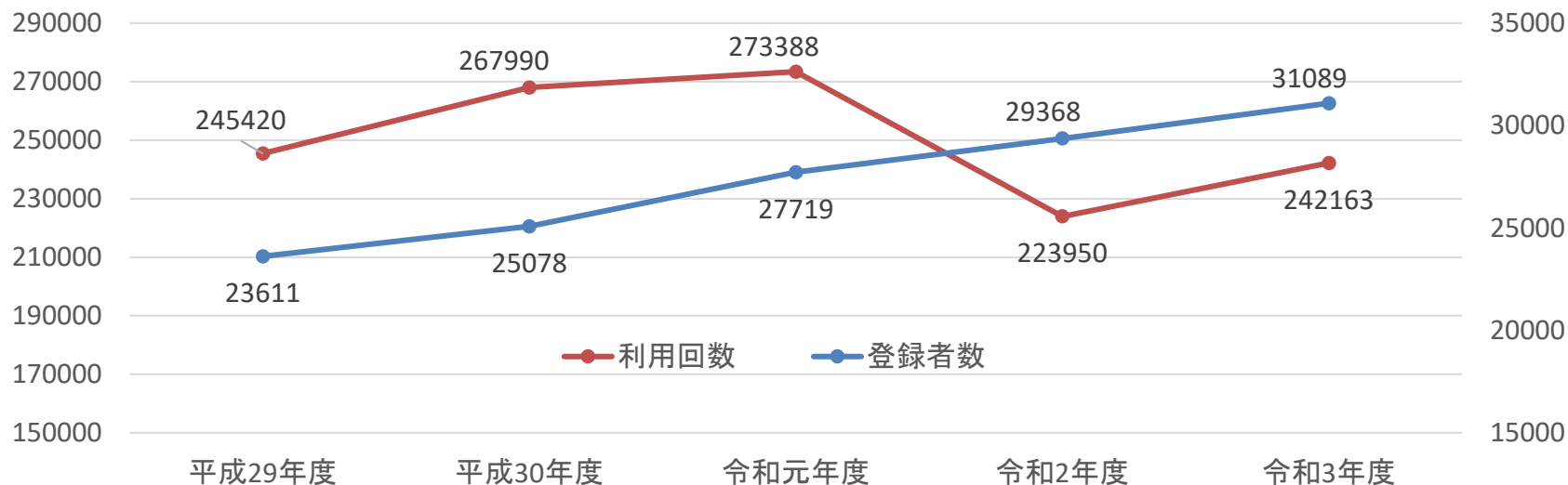
1 登録者が1人で乗車の場合…タクシー運賃の半額

(1運行の上限1,000円)

2 登録者が複数人乗車の場合…1人1乗車につき最大500円支援

移動困難者を支援するマイタク制度

のべ利用回数と登録者の推移



【支援金額】

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
支援額	172,410千円	191,571千円	197,921千円	161,524千円	153,640千円
対前年度		+19,161千円	+6,350千円	▲36,397千円	▲7,884千円

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で利用が減少。



公的個人認証サービス(JPKI)と空き領域(カードAP)のハイブリッドモデル

JPKI

マイナンバーカードに元々搭載されている公的個人認証



利用者登録時に活用

マイタクの利用申請時に、ICチップ内の署名用電子証明書を用いて、正確な本人確認を行い、登録を行う。

ICチップ



空き領域(カードAP)

マイナンバーカードのICチップ部分に空き領域があり、この部分は条例で使い方を定めれば様々に使うことができる。(平成29年10月施行)



平時の運用時に活用

マイタク利用時は、空き領域内に書き込まれているカードAPを利用することで、オフラインでも活用できると共に、ランニングコストの削減を実現。



マイナンバーカードを、利用券(本人確認)や回数券(減算処理)として活用



【ホーム画面】

12:58 97%

メニュー

水と緑と誇のまち
前橋市
Maebashi city

運転者：前橋テスト
車 両：151
通 信：オンライン○

マスタ取込対象：なし
未送信：なし

業務開始

運行業務

業務終了

マスタ取込

ユーティリティ

Pre-Release
交通政策課タクシー(99)
ver 3.0.2022.05300

終了

【カード認証画面】

13:03 96%

運行業務

水と緑と誇のまち
前橋市
Maebashi city

運転者：前橋テスト
車 両：151
通 信：オンライン○

カードNo
123456789123457

読取停止

利用券
-1 +1

カードアクセス完了しました
既に登録済みです
残り利用回数：54回

戻る 精算

【精算画面】

16:18 95%

精算業務

水と緑と誇のまち
前橋市
Maebashi city

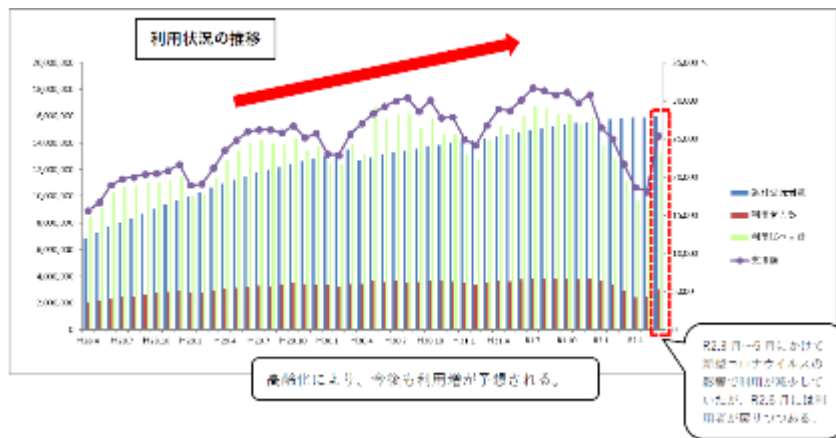
運転者：前橋テスト
車 両：151
通 信：オンライン○

メーター金額	3,300
障害者手帳	<input type="checkbox"/>
経歴証明書	<input checked="" type="checkbox"/> -330
福祉ハイヤー	<input type="checkbox"/>
免許返納	<input type="checkbox"/>
前橋予備	<input type="checkbox"/>
マイタク	-1,000 (うち利用券0枚)
現収金額	1,970

戻る 登録

【制度の課題】

①登録者、利用者の増
(運用・管理に限界がある)



②事務費用の増
(利用券・マイナンバーカード2種類の運用)



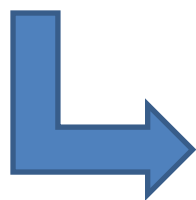
③利用者が使いづらい
(利用券を紛失した際の再発行不可)

④不正利用等の課題
(紙は確実な本人確認、回数確認不可)



マイナンバーカード一本化により制度を存続させるとともに、
利用者の利便性向上を図る。





令和4年4月からマイナンバーカード一本化

平成30年からマイナンバーカードと紙利用券の併用
住民からも「外出する機会が増えた」「カードなら財布の中もすっきりする」と良好な反応が得られる結果に。
前橋市やタクシー事業者も事務処理量が減少。

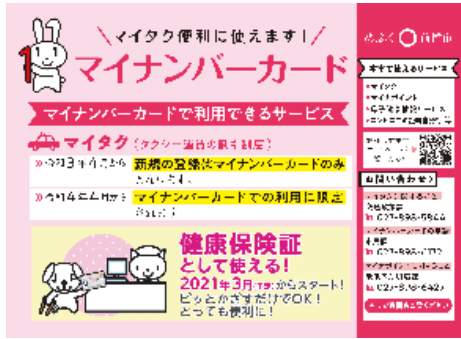


令和4年4月からマイナンバーカードの利用に一本化。

(1) 周知活動

令和2年10月～

- ・各自治会説明等関係各所に説明
- ・広報まえばし掲載
- ・利用者に郵送で案内
- ・タクシー車内でのチラシ配布



(2) 各市民サービスセンターでの出張申請受付

① 令和2年度

期間：令和3年1月12日～令和3年2月18日（22日間）

マイタク登録件数：742件

② 令和3年度（通知文郵送の効果）

期間：令和3年7月8日～令和3年8月31日（22日間）

マイタク登録件数：1,906件

期間：令和3年11月9日～令和3年12月24日（21日間）

マイタク登録件数：1,002件

紙利用券でマイタクをご利用の皆様へ

市民サービスセンターでマイナンバーカードの申請ができます！

来年度よりマイタクのマイナンバーカードでの利用に限定されます。紙利用券が廃止となりマイタクをご利用の皆様へ、必ず事前にマイナンバーカードの申請をお願いします。

マイナンバーカードの申請受付は、令和3年7月8日（水）～8月31日（水）です。

期 間	受付時間	休 日
7月	7月8日（水）～9日（木）	7月16日（水）～17日（木）
8月	8月18日（水）～19日（木）	8月25日（水）～26日（木）
9月	9月1日（水）～2日（木）	9月8日（水）～9日（木）
10月	10月1日（水）～2日（木）	10月8日（水）～9日（木）
11月	11月1日（水）～2日（木）	11月8日（水）～9日（木）
12月	12月1日（水）～2日（木）	12月8日（水）～9日（木）

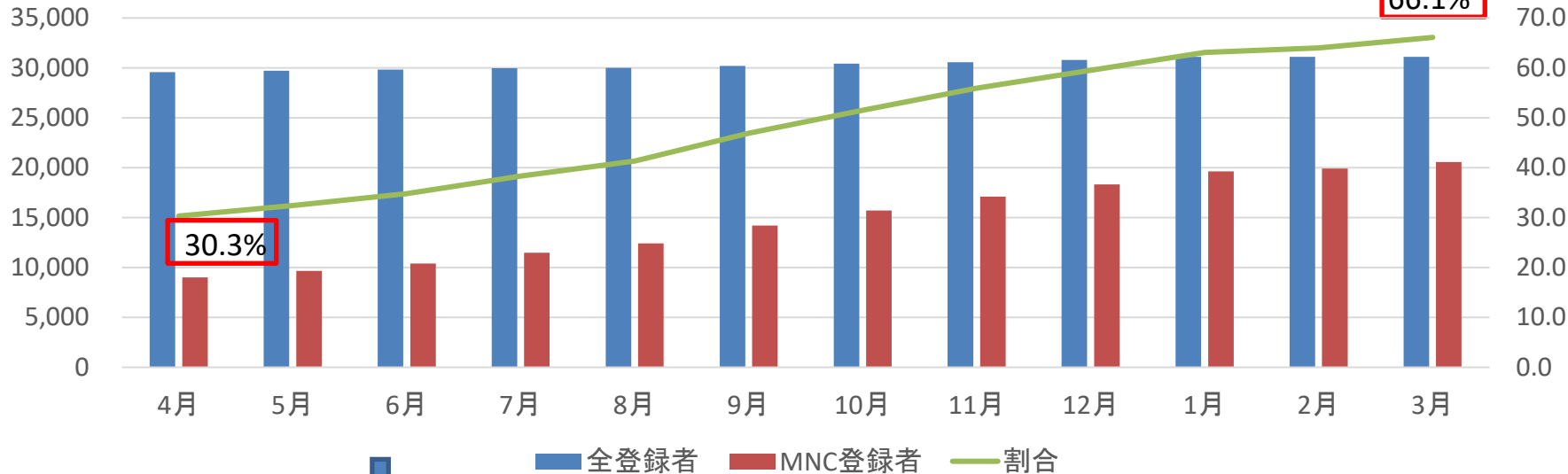
受付時間：10:00～16:00
 ※12月24日（水）は年末年始のため、マイナンバーカードの申請受付はできません。

マイナンバーカードの申請受付は、市民サービスセンターで行われます。詳しくは、市民サービスセンターにお問い合わせください。

お問い合わせ先：市民サービスセンター 電話：027-224-5050



マイタク登録者数及びマイナンバーカード移行者の推移（令和3年度）



10か月間でマイナンバーカードへの移行者は約34%増加

R3年度利用者のマイナンバーカード登録状況（R4.3月末時点）

利用方法	人数	比率
R 3 利用者	11,018	100.0%
紙登録者	1,638	14.9%
マイナンバーカード登録者	9,380	85.1%

R3利用回数	人数	人数比率	カード登録者	登録割合
1～29	8,435	76.6%	7,023	83.3%
30～49	1,239	11.2%	1,127	90.2%
50～69	812	7.4%	721	91.4%
70以上	532	4.8%	509	95.7%
合計	11,018		9,380	85.1%

R3年度利用回数の多い人の切替率が高い

◇令和3年4月 制度改正を実施

（1）利用上限回数の減（120回→70回）

※制度存続のため、やむを得ず利用回数を縮減

（2）利用時間帯の延長（7:00～18:00 ⇒ 7:00～19:00）

※アンケート等でも時間延長を望む声があったため延長

ex) 通院時に18時までだと間に合わない。1時間延長してほしい。 等

（3）マイタク新規登録者はマイナンバーカードの利用に限定

= 紙利用券による新規登録の廃止

※令和4年4月のマイナンバーカード一本化に向けて実施

